



エミフルMASAKI 青少年健全対策は？

中四国一の大型ショッピングセンターである「エミフルMASAKI」が開店し、連日大賑わいをしています。大喜ばしいことではありますが、「青少年の健全育成や安全・安心面ではどうなっているのだろうか」という声もあがっていますので、松前町の取組みを紹介いたします。

定期的なパトロール

松前町では、補導委員・青パト隊員・警察協助人員・防犯所長・児童民生委員・被害少年サポーターなどが、原則毎月5日の夜に派出所や公民館分館な



▲エミフルMASAKI

どに集まり、情報交換をした後で、合同でパトロールをしています。

組織ごとのパトロールについては、月2回から4回程度実施している組織や、各自の自由な時間を使って無理なくできるパトロールを、積極的に実施している組織もあります。また、ほかにも、児童生徒の登下校や夏休みのラジオ体操の見守りなどを行う組織もあります。

新たなパトロールの実施

このような中、エミフルMASAKIのパトロールについては各校区の組織とも、従来の活動の中に取り込んだり、活動回数を増やすなど、みんなが協力し合う方がより効果的だという考えで、補導委員・青パト隊員・警察協助人員ほかパトロール協力者を含めて、1班5人前後で15班の班を組むこととなり、4月上旬に、班編成を各校区で行いました。そして、1つの班が月2回パトロールをしよう、その帰りに通常のパトロールをしようということになりました。

開店に向けての研修

ほかにも、開店までに大型店舗に対応するパトロール研修をしようという



▲パトロール

ことで、3月6日(木)にパルティ・フジ衣山で研修を行い、4月11日(金)には全パトロール関係者を対象に、実際にエミフルMASAKIのセキュリティに関わっている方を講師に招いて研修を行いました。このようにエミフルMASAKI側の積極的な協力体制がありますので、今後お互いの情報交換にも大いに期待が持てます。

協力体制の強化

各班の実際のパトロールは5月上旬から予定しています。また、開店後にも伊予警察署の協力をいただき、一緒にパトロールする計画もあります。

青少年補導センターとしては、まず2か月ほどはこの体制で実践して、その結果で問題点や修正すべき点がでてくれば、よりよい方向に解決や修正をしていきたいと考えています。

この他に、町内各学校やPTAも、わが学校の児童生徒を守る、我が子を守るという考えから、計画を立てていくところです。

また、近隣市町やその小中学校・高等学校にも、積極的な協力活動をしていただいています。

しかしながら、この様な我々の活動だけで青少年の健全育成や安全・安心の町づくりができるものではありません。まず、町民の皆さんによる一層の温かいご支援とご協力が大切だと思っています。

今後ともよろしくお願いします。

問い合わせ

松前町青少年補導センター

☎985-4142



▲パトロール研修